



## 一人1台端末(タブレット型端末機)の活用

ICT教育担当 講神 浩

文部科学省が推進している「GIGAスクール構想」の実現に向けて、全ての小中学生にタブレット型端末機が配付されました。本校では、各学級に75インチの大型電子黒板が入るとともに校内の無線LANも整備され、ICT教育を推進する環境が整ってきています。

昨年度より各学級では、児童の発達段階に応じて、タブレット型端末機を学習に活用しています。インターネットでの情報検索や写真、動画の撮影、自分の考えを電子黒板に提出する等、児童はタブレット型端末機の使い方をすぐに理解して、わくわくしながら使っています。また、週末に家庭へ持ち帰り、家庭学習にも活用しています。一人1台のタブレット型端末機を活用することで、子供たちの情報活用能力をはじめ、国が言う「多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育」を進めることができます。

しかし、タブレット型端末機のみ relied 学習を進めるわけではありません。これまでどおり、ノートに自分の考えを書くことや文章を読み取ること等の指導を組み合わせ、児童の学力向上を目指していきます。

ご家庭でも使い方を見てあげてください。よろしくお願いします。



### <GIGAスクール構想とは>

学校における高速大容量のネットワーク環境整備の推進と、全ての児童生徒に一人1台の情報端末を貸与し、児童生徒の資質・能力を一層確実に育成できる教育ICT環境の実現を目指すもので、日本全国の小中学校で進められています。また、災害や感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての児童生徒の学びを保障できる環境を実現することができます。

## 食を通じて健康な体と心を育もう

給食主任 桑原 さとみ

毎日正午になると、子供たちが楽しみにしている給食の時間です。子供たちは、立山町給食センターで作られた給食をいただきます。学校給食は美味しく、安心して食べることができ、教育的に配慮された生きた教材です。また、子供たちのことを大切に思う多くの人の温かい気持ちや協力のうえに成り立っています。そのため、食事の挨拶は、動植物の命をいただくことや生産者をはじめ多くの人々への感謝の気持ちの表れです。また、箸の使い方や食器の並べ方等の食事のマナーを身に付けたり、協力して食事の準備や後片付けをしたりする食に関わる活動は、社会性を身に付けることにもつながります。

今年度は、6月から校舎改築が始まったため、各学年が教室や仮設教室、家庭科室等で給食の時間を過ごしています。給食当番や机ふき等の準備当番が力を合わせ、約10分間で配膳を行います。当番以外の子供たちは、自分の食べられる量を確認しながら、お盆の上に正しく食器を並べ、自分の給食を席まで運び、「いただきます」の挨拶まで静かに待ちます。そして、「いただきます」の挨拶をすると、楽しみにしていた食事の時間となります。給食委員会の子供たちは、毎日、給食について放送しています。全校児童は、立山町産食材の紹介や献立に使われている食品の産地や栄養的な特徴の話聞くことで、献立や立山産食材への興味・関心を高めることができます。立山町産食材は、立山連峰の清らかな雪解け水で育つ高品質の米をはじめ、洋梨やりんご、いちご等の果物、きのこや鶏卵、ねぎやじゃがいも、にんにく等の野菜、厚揚げ等の豆腐類、味噌や醤油といった調味料等たくさんの食材が作られ、学校給食に使用されています。

このように安全な地場産食材を美味しく食べることを通して、子供たちは、心を豊かにし郷土への愛着を深めることにもなります。食は、健康づくりの基本です。毎日の食を通じて、健康な体と心を育ててほしいと思います。



# 子供たちの学習場面から

## 水泳学習

今年度、高野小学校では体育科の水泳学習を「常願寺ハイツ」で行っています。子供たちは、何日も前からわくわく、うきうきした気持ちで、当日の朝には教室で水泳帽やゴーグルを着けている子供もいます。微笑ましい光景です。

常願寺ハイツでは、感染予防に努め、グループ別に学習し「もっと泳げるようになりたい」という目当てをもち、懸命に練習しています。

1年生も、着替えが早くなりました。水遊びが楽しくてたまらない様子です。



## 総合的な学習の時間（5年生）

5年生は「総合的な学習の時間」に「地域の中で、共に生きる」をテーマに、地域交流で自分たちは何ができるかを探っています。立山町社会福祉協議会の協力もいただき、学習を進めています。活動をしたり、話し合ったりする中で地域のお年寄りに寄り添うためにはどうすればよいか考えました。

7月6日には、自分たちが作った「鍋敷き」を代表の方々へ渡しました。子供たちは、「直接おばあちゃん、おじいちゃんに渡しに行きたかったな。」「プレゼントを見て、どんな顔をされるかな。」と口々に言っていました。

これからも、地域の中で、自分ができることを追究していく子供たちが頼もしいです。



一人ずつ言葉を添えて鍋敷きを贈呈しました

## 社会科学習（6年生）

6年生は、社会科で「わたしたちの生活と政治」について学習しています。7月9日には立山町社会福祉協議会や被災地支援などのアプリを開発する「HUGKUMI」に協力を依頼し、災害時に避難所を設営する訓練に取り組みました。

町内で震度6弱程度の揺れを観測し、住民15人が避難したことを想定し、学校にあるマットやテーブルを使って、避難所の簡易ベッドなど居住スペースを設けました。子供たちは、「みんなのことを考えて避難所をつくるのは大変だ。」「災害時にどんな人も快適に過ごせるようにみんなと協力したい。」など感想をもちました。



車椅子の方のことも考えながら設営しました

## 【8・9月の主な行事予定】

- 8月22日（日）PTA親子奉仕活動
- 27日（金）第2学期始業式（給食あり）
- 9月1日（水）集金振替日  
サイエンスカー訪問活動
- 2日（木）4・5年宿泊学習（国少立山）
- 3日（金）4・5年宿泊学習（国少立山）
- 7日（火）クラブ活動⑥

- 9月11日（土）高野っ子スポーツ大会（午前のみ）
- 12日（日）高野っ子スポーツ大会（予備日）
- 13日（月）振替休業
- 14日（火）委員会活動⑦
- 20日（月）祝：敬老の日
- 23日（木）祝：秋分の日
- 28日（火）クラブ活動⑦